

Kashiba·Kashiwara-kairyō

大阪～奈良中和地域の交通の円滑化、安全で快適な道路づくり

香芝柏原改良は、国道165号の奈良県香芝市穴虫～大阪府柏原市田辺2.8kmの道路改良です。

この改良においては、連続する急カーブを無くし車線数を2車線から4車線に増やすことで、

国道165号、大和高田バイパス、中和幹線から集中する交通を円滑に処理するとともに、
西名阪自動車道へのアクセス性を高め、さらには、地域間の交流促進が図られることが期待されています。

また、奈良・大阪府県境付近の異常気象時通行規制区間の解消や
自転車歩行者道の設置により、安全な道路へ生まれ変わります。

大阪府と奈良県の交流・連携による魅力的な都市圏の形成

香芝市は、近畿圏の中核都市である大阪市へ直接距離で約25kmといった地理的要因や大阪近郊のベッドタウンとして住宅地開発され、近年著しい人口増加の傾向を示しています。香芝市から大阪府域への通勤率は約38%で、約2.5人に1人が府県境を越えて通勤をしています。また、同市における自動車保有台数は平成元年から平成28年で約2.3倍に増加しており、香芝市周辺地域における自動車交通の潜在需要は年を追うごとに高まってきています。

しかし、香芝地域における府県間の主要な道路として国道165号がありますが、平成27年度全国道路・街路交通情勢調査による混雑時平均旅行速度(20.8km/h)は平成22年(29.3km/h)と比べて8.5km/h低下しており、国道165号全体平均(27.2km/h)よりも低速な区間となっています。

国道165号香芝柏原改良の整備によって、大阪府と奈良県間のボトルネックを解消し、西名阪自動車道柏原ICへのアクセス性の向上を図ることで、大阪と香芝市周辺地域の交流・連携をより一層促進し、地域の発展に寄与します。

出典:国勢調査

資料:全国の運輸局各運輸支局
近畿運輸局奈良運輸支局

平成27年国勢調査より国土交通省作成

計画諸元

香芝柏原改良	
路 線 名	一般国道165号
区 間 (起 点)	奈良県香芝市穴虫
区 間 (終 点)	大阪府柏原市田辺
道 路 規 格	第3種第2級
延 長	2.8km
標 準 幅 員	19.75～25.25m
設 計 速 度	60km/h
車 線 数	4車線

聖緯

主な内容	
年	都市計画決定〔大阪府側〕
年	都市計画決定〔奈良県側〕
年	都市計画変更(府県境区間の追加指定) 〔大阪府側〕
年	都市計画変更(府県境付近の変更) 〔奈良県側〕
年	PI(アンケート調査)の実施
年	都市計画変更(一部区間の線形の変更)
年	事業化
年	用地買収着手

整備イメージ図



標準断面図

(单位:m)

